

◆「研究グループ紹介」の記事募集のお知らせ◆

本ニュースレターにおいて偶数月号に好評連載中の「研究グループ紹介」では、記事内でご紹介する研究グループを下記の要領で公募させていただくことになりました。皆様のご応募をお待ちしております。

公募対象：教育機関（大学及び高专）、および公的機関（国または地方自治体の所属機関）であり、原則として電気学会会員であることを条件といたします。

公募方法：電子メールにて、下記送付先に数行程度の紹介文を送付してください。

送付先(記事公募共通アドレス)： iaed it(at)iee.jp

掲載可否：産業応用部門編修広報委員会で審議の上、掲載の可否を連絡します。ただし、掲載原稿の著作権は学会に帰属し、文責は投稿者が負うものとします。

公募期間：随時受付いたします。

編集後記

桜の花が待ち遠しい毎日ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。今冬は、欧州を始め世界的な大寒波が襲来しました。太陽の黒点活動や、地球温暖化による説など諸説ありますが、持続可能な社会を目指すためには、電気学会員が担う、新エネルギー開発、省エネルギー開発が、これまで以上に重要な役割を果たしてくると思います。

さて、今月号には今年 8 月に開催される産業応用部門大会の案内に加え、特集号の論文募集記事、調査専門委員会の公募の記事、最近発行の電気学会技術報告の一覧を掲載しています。是非、ご一読ください。

巻頭言では、北見工業大学の田村先生より、回転機技術委員会の活動について、ご紹介いただきました。

学界情報では、2009 年 11 月に東京で開催された ICEM S2009 について、千葉大学の近藤先生より、学会の内容をご紹介いただきました。回転機を中心としたパワーエレクトロニクス全般で、グローバルな視点で議論がなされた様子が判ります。

資料コーナーでは、東芝三菱電機産業システム（株）のルベン・インスンサ様から、最近世界的に話題になっているスマートグリッドの共同実証研究についてご紹介いただきました。

また、今月には、電気学会全国大会が、明治大学 駿河台キャンパスで開催されます。皆さん、奮ってご参加ください。最後になりましたが、本号作成において、ご多忙中にもかかわらず、各記事をご執筆頂きました皆様、ならびに担当委員の皆様に、厚く御礼申し上げます。

エディタ 石川 勝美（日立製作所）

※本文中の E-mail アドレスをご利用になる場合は、'(at)' を '@' に置き換えて下さい。